

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	MTBプロジェクト in 南箕輪
事業主体 (連絡先)	南箕輪村観光協会 0265-72-2180
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,791,120 円 (うち支援金: 1,302,000 円)

事業内容

■トレイルの設置

昨年度整備したコースにショートコースを設計。長短4つのコース(2550m、1150m、550m、130m)を整備。

ボランティア(9月12日 参加者4名)によるセクション(木製ラダー)の設置

■一般開放 (7月~11月毎月第一日曜日)

8月2日 92名、10月4日 80名、11月1日(AM)47名
※7月5日、9月6日については中止

■講習会

MTB 初心者を対象とした講習会を実施

9月12日 参加者5名

■計測会

各自タイムを設定し、目標タイムに向け走行

11月1日 参加者7名



【一般開放の様子】

【目標・ねらい】

- ①観光推進
- ②村有林活用
- ③他地域連携

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

○大芝高原の観光推進

体験型イベントを実施することで家族層の獲得につながった。また、既存施設と MTB 利用の相乗効果があった。

○村有林活用

使用していない村有林へトレイルを整備することで不法投棄抑制等につながった。伐採不要の整備は、森林保全へつながった。

○他地域連携

共通割引走行券を発行し他地域との MTB 連携の第一歩となった。

※自己評価 【B】

【理由】

一般開放においては予想を上回る参加があったため、開放日を増やすことでさらなる参加が見込まれる。イベントの集客が今一つだったため告知の工夫を図る。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

事業2年目となり村外や MTB 関係者へ周知がされてきた。開放日を増やすとともに、自走していくための運営体制や運用方法について検討していく。

ボランティアや MTB 愛好家等の地域住民によるトレイル整備を行い、愛着のあるトレイルを目指す。

広域との連携により新たな誘客や MTB を活用した新たな事業・イベント等を計画していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた

「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある